

腹腔鏡下広汎子宮全摘手術を受けられる患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID :

患者氏名

様

	入院（手術前日）～	手術当日 入室前	帰室後	手術後1～2病日	手術後3～9病日	手術後10病日（退院）
	月 日	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
目標	手術の説明が理解でき手術に望むことができる		苦痛・疼痛がコントロールされ 合併症がなく経過が良好である	日常生活が拡大し 合併症がなく 経過が良好である	退院後の生活や 過ごし方について 理解できる	
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> ・入院生活について説明します ・医師から手術について説明があります ・麻酔科の受診があります ・服薬歴、持参薬等の確認を薬剤師がします ・手術に必要な物品を確認します 		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族は手術前に来院していただきます ・手術中は病棟の面会室にてお待ちください ・病棟から離れる際は必ずお知らせください ・手術時間に変更がある場合は説明します ・貴重品はご家族に預けるか、 セーフティーボックスに入れてください 		<ul style="list-style-type: none"> ・医師からご家族へ手術内容について説明をします ・痛みがある場合や気分が悪い場合は ナースコールでお知らせください 	
治療・処置	<p>お膣の処置を行います その後シャワー浴をしていただきます</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・浣腸を行います (午前中の手術は6時、午後の手術は10時) ・医師の指示によって、手術前点滴をしていく場合があります 		<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示のもと、酸素吸入をします ・呼吸数、体温、脈拍、血圧を測定します 	
検査	輸血の準備のための採血をします					
内服・点滴	<ul style="list-style-type: none"> ・持参薬を確認します ・夜眠れない時は、眠剤を飲むことができますので、看護師にお知らせください ・20時に下剤を2種類内服します 		 <p>手術室入室後から点滴を行います 背中に痛み止めの管が入ってくることがあります</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・手術後1日目に背中の痛み止めの管を抜きます ・血栓予防のための注射を腹部に行います（6時・18時、4日目まで） ・食事が進むと点滴が徐々に減ります ・手術後2日目の昼から鎮痛剤や緩化剤の内服薬が始まります 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・手術前日の夕食後は何も食べられません ・OS-1という経口補水液を飲みます (糖尿病の方はOS-1ではなく水・お茶の場合があります) 		 <p>説明した時間まで飲水はできますが 食事はできません</p>		<p>飲水は説明があるまでお待ちください</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ガスがでたら、5分粥食が始まります ・徐々に食事内容がアップしていきます 5分粥→全粥→米飯 ・退院後の食事は消化の良いものを摂取しましょう 	
生活・行動	 <p>特に制限はありません</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・お化粧はしないでください ・寝衣のまま、歩行または車椅子で手術室へ向かいます ・出発前にトイレを済ませてください 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術室から病室へ戻ります ・ベッドで安静に過ごします ・寝返りはできます ・下肢の血流を良くする機械をつけます ・尿を出す管が入っています 	
清潔・その他	シャワー浴ができます		 <p>ショーツ以外の下着や金属類は 全てはずして頂きます</p>		<p>ナプキンの交換、 出血の確認をします</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日タオルで身体を拭きます ・看護師が温かいタオルをお持ちします ・シャンプー、足浴は適宜できます ・退院時、お預かりしていたお薬をお渡します 	

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学付属病院

産婦人科